



わたなべ 渡邊 ありひろ 有裕

### 電気自動車はとってもエコ

僕は、環境フェアの中で、まず、最初に電気自動車取材しました。取材に協力してくれた東海大学大学院2年生の野沢さんは、「電気自動



東海大学

車の良いところは、CO<sub>2</sub>排出がゼロで環境に優しいところです。とても軽量なので、東京から大阪まで20円の電気代で行け、かなりエネルギーが節約できます。また、この車を応用した形での一般化は近いかもしれません」と答えてくれました。



おもちゃの病院

040年には、北極の氷がすべて溶けるかもしれない。また、コンビニエンスストア1軒分の電気使用量は、住宅51軒分と同じである」など、いろいろな事を教えてくださいました。

と答えてくれました。

次に、おもちゃの病院取材しました。取材に協力してくれた石川さんは、「一番持ち込まれるのが多い



ちゅうじょう 中條 なお 尚

### 待機電力ってなに？

わたしは最初に「目で見る待機電力」のブース取材しました。待機電力とは、電気製品のスイッチは切ってあるけれど、コンセントを差したままにしているときに使う電気のことです。



電気自動車、乗ってみたいなあ

と思います。だからみなさんも使い終わったらしっかり電源を切って、コンセントを抜くようにしてください。

電力計で待機電力を測定して、電気をお金に換算してみました。1年間コンセントを差したままだと、ラジオで180円、炊飯器で380円、パソコンのプリンターで1309円もかかります。使っていないのにこれだけのお金がかかるんだから、もったいない

本では一人が1日に使うエネルギー量を石油に換算すると、一人11キログラムも使うということを知りました。例えば、パ



いろいろな取り組みがあるんですね

ますか。正解は、家1軒分の電力を使います。自動販売機は、全国で約267万台あります。となると日本では、48人に1台の割合で自動販売機が

地球環境のためにできることは、わたしたちにもたくさんあります。小さなことから大きなことまで、どんどん始めよう！



# 環境フェア2008に密着!

—地球を冷やす取り組み— 盛り沢山な紹介します—

平塚市では、「地球を冷やせ」をテーマに、7月27日(日)～8月2日(土)を「ひらつかクールダウン その初日のイベントと平塚総合体育館で開かれた環境フェア2008を渡邊さんと中條さんが取材しました。

## ひらつか環境フェア2008



### みんなへのメッセージ

小さなことからコツコツと、できることから始めよう。それが地球を救う。ストップ！地球温暖化。



僕が今回の取材を通して一番強く感じたことは、地球温暖化の深刻さです。一人一人少しずつでもできることがあるので、みんなで力を合わせて、地球温暖化にストップをかけるにはいけないと強く感じました。